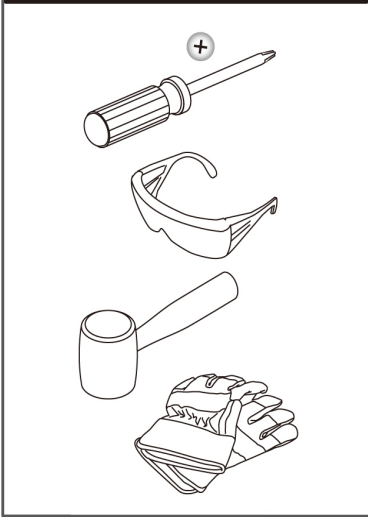




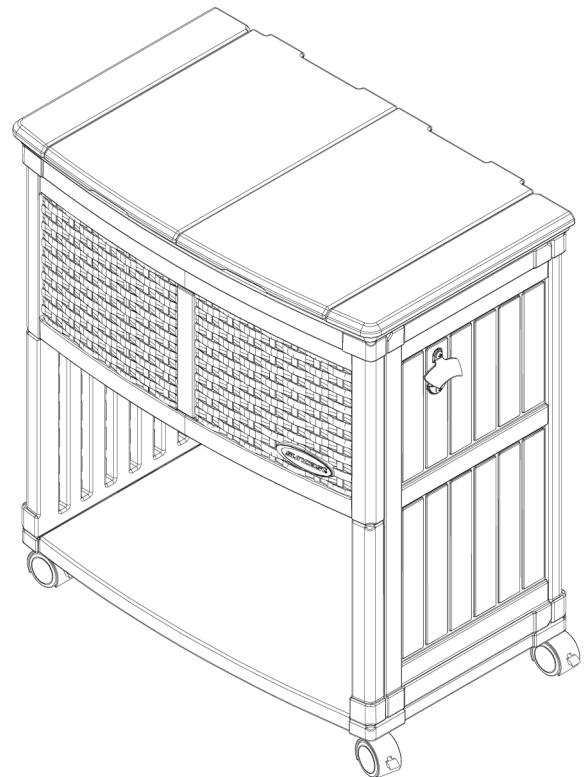
組み立てに必要な工具



BMDC6200

クーラーステーション

取扱説明書





組立・設置前に・・・

- ・組立前に必ず取扱説明書を最後までお読みください。間違った手順で組み付けると製品の破損、事故の原因になる場合があります。
- ・説明書の指示に従ってください。パーツの改造や間違った組み立て方による破損、事故は保証できません。
- ・組立前にすべてのパーツをチェックしてください。3ページのパーツリストを参照にパーツ不足やパーツ欠損が無いか確認してください。
- ・組み立ての際、使用しないパーツは、キズが付きやすいので、組み立て完了まで、ダンボールなどで保護してください。
- ・組み立ての際、パーツが入りにくい場合は無理に入れずに、パーツ番号、タブや溝位置を今一度確認してください。入りにくい場合は潤滑シリコンスプレーなどを使用してください。
- ・本製品はDIYを前提とした品質基準で製造されています。パーツにバリが残っている場合がありますので、カッターやヤスリなどで取り除いてください。



注意

- ・腐食性の化学薬品、可燃物は保管出来ません。
- ・薬品を保管する際は細心の注意を払ってください。
- ・子供が利用することは出来ません。
- ・当製品はおもちゃ箱としては利用できません。
- ・窒息の可能性があるので、絶対に中に入らないでください。特に子供が入らないようにしてください。
- ・当製品は氷点下の環境下では衝撃による破損を受けやすくなります。
- ・火気もしくは加熱物、可燃物の近くには設置しないでください。
- ・荷物が入っている状態で移動するときは、十分注意した上で行き、破損しやすい荷物は取り出してから移動してください。
- ・天板の上には立たないでください。



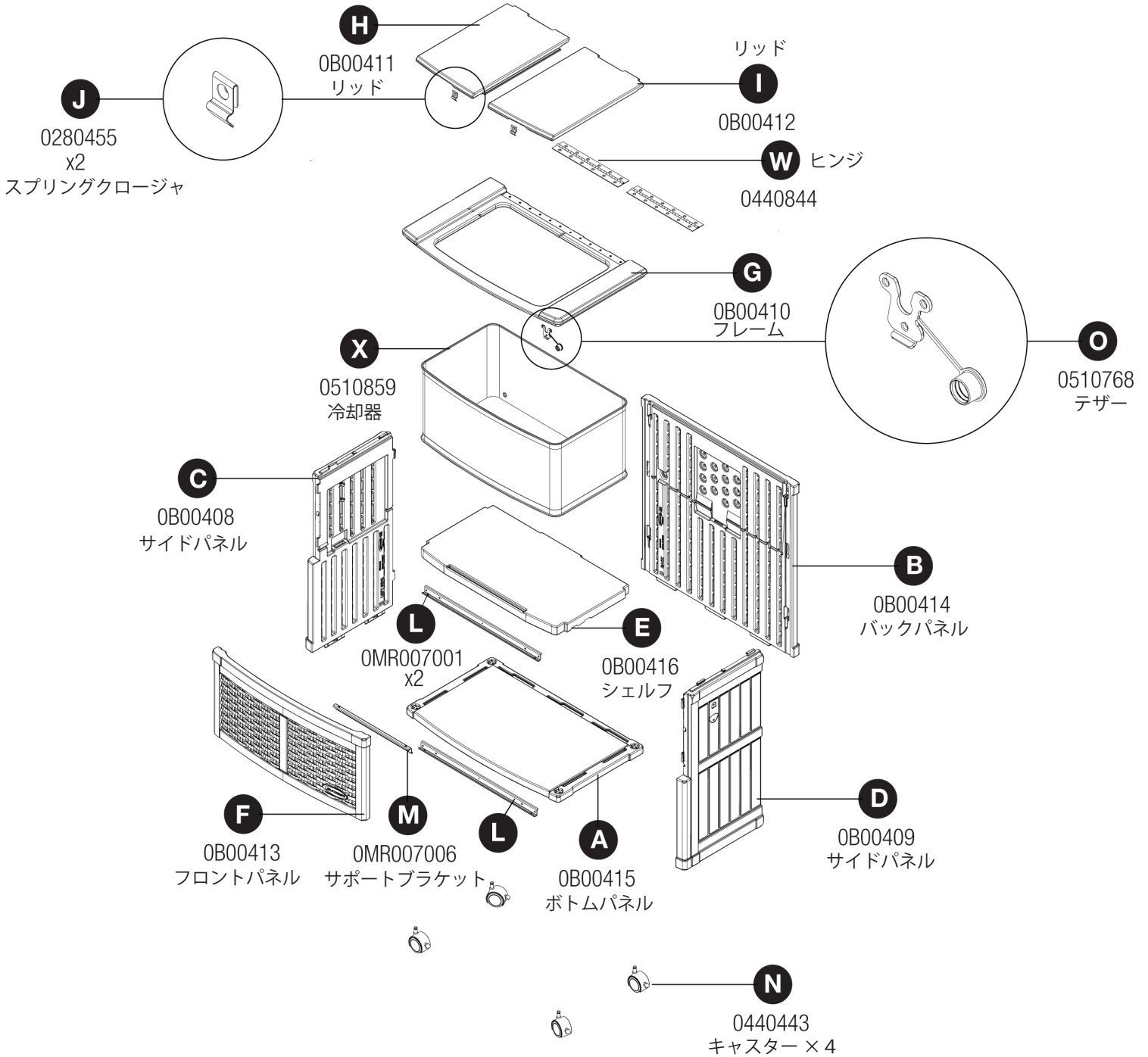
メンテナンス

当製品は屋外用として作られています。ほこり、動植物、湿気などの影響や長時間太陽光にさらされることで、コケやカビが発生したり、塗装が痛んだりします。

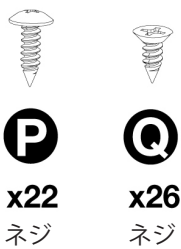
当製品の外観や性能を維持する為、年に一度程度やわらかいブラシなどを使い中性洗剤と水で清掃してください。硬いブラシを使わないでください。

また、漂白剤、アンモニア系薬品、強力なクリーナーなどは使わないでください。清掃しないまま放置されると、性能、色の劣化に影響します。これらの事が原因で起る性能や色の劣化は、保証対象外となります。

パーツリスト

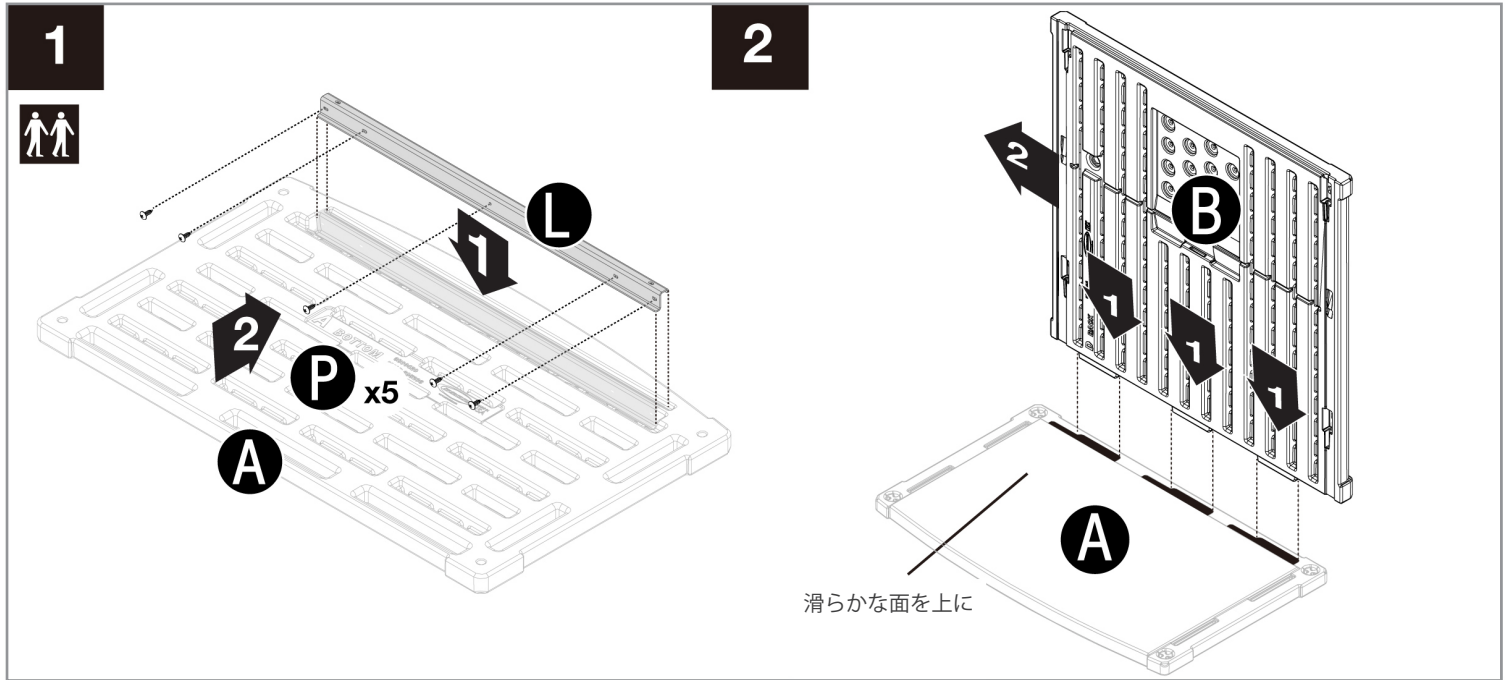


0480417

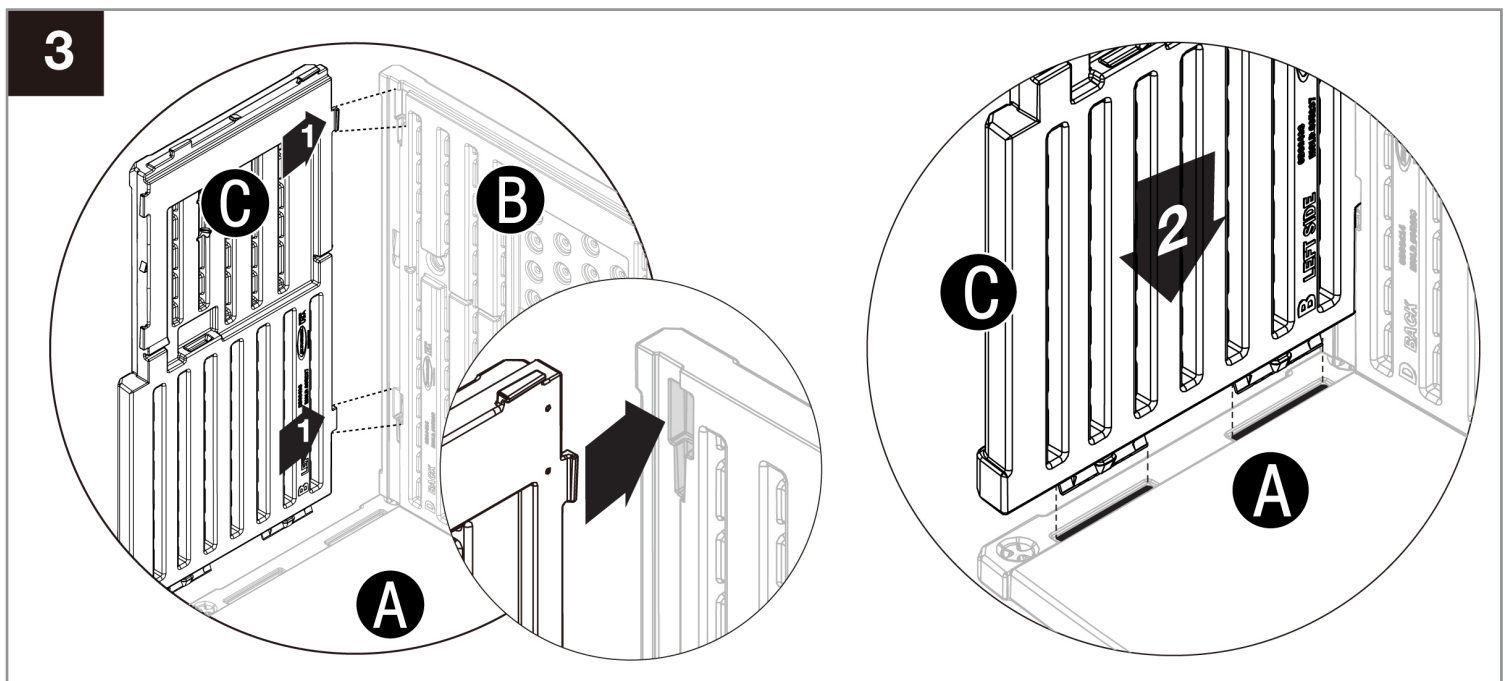


0510768

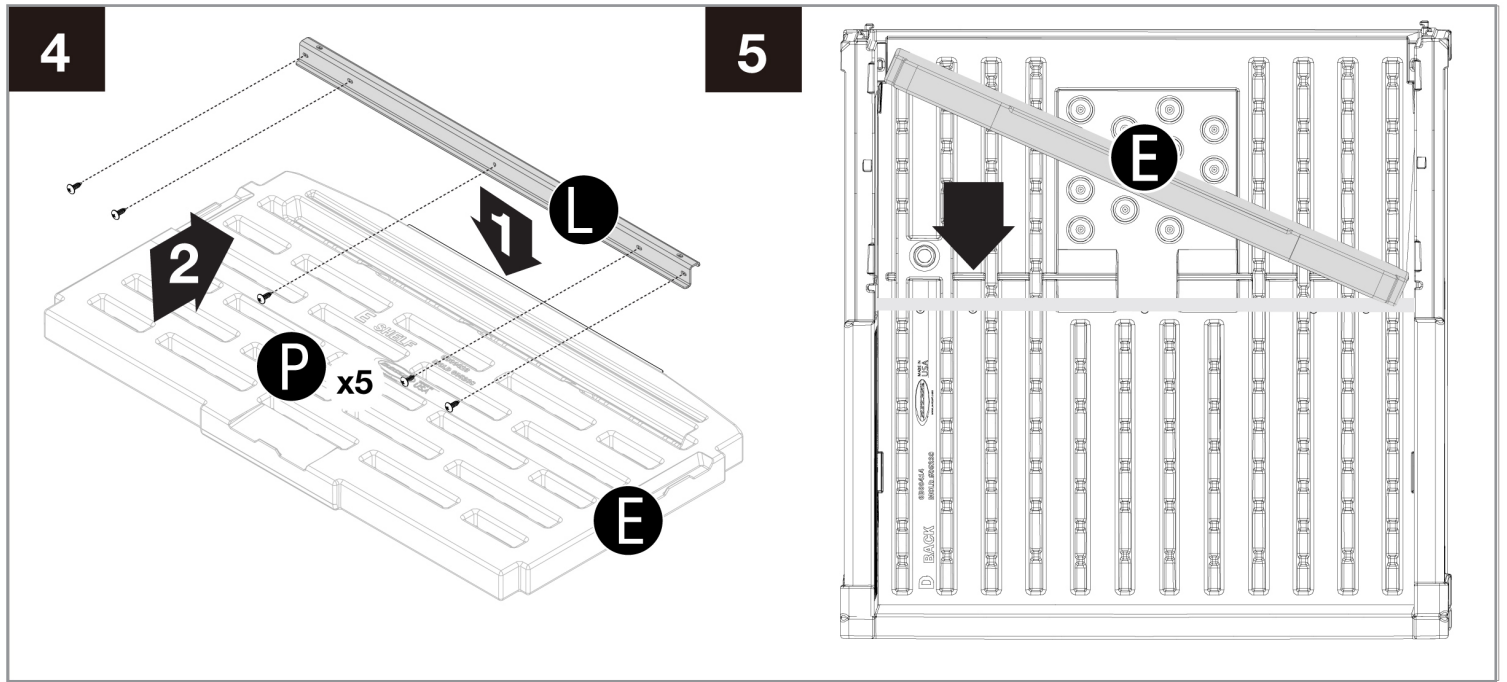




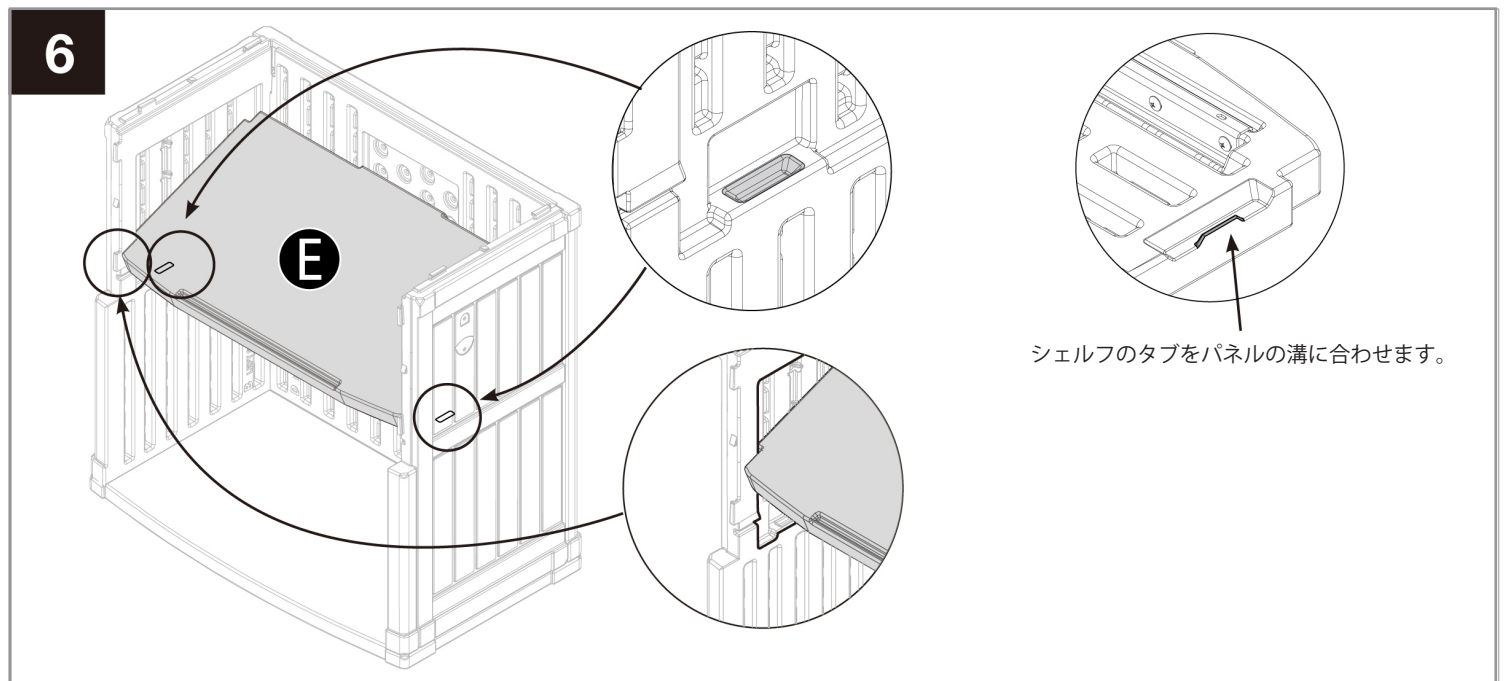
- (1) サポートブラケット (L) をネジ (P) 5本を使用してボトムパネル (A) に取り付けます。
- (2) バックパネル (B) のタブをボトムパネル (A) のスロットに合わせて矢印2の方向へとスライドさせます。



- (3) サイドパネル (C) のタブをバックパネル (B) のスロットに合わせます。
- サイドパネル (C) のタブをボトムパネル (A) のスロットに合わせ、サイドパネル (C) を押し下げます。
- 反対側のパネルも同様に取り付けます。

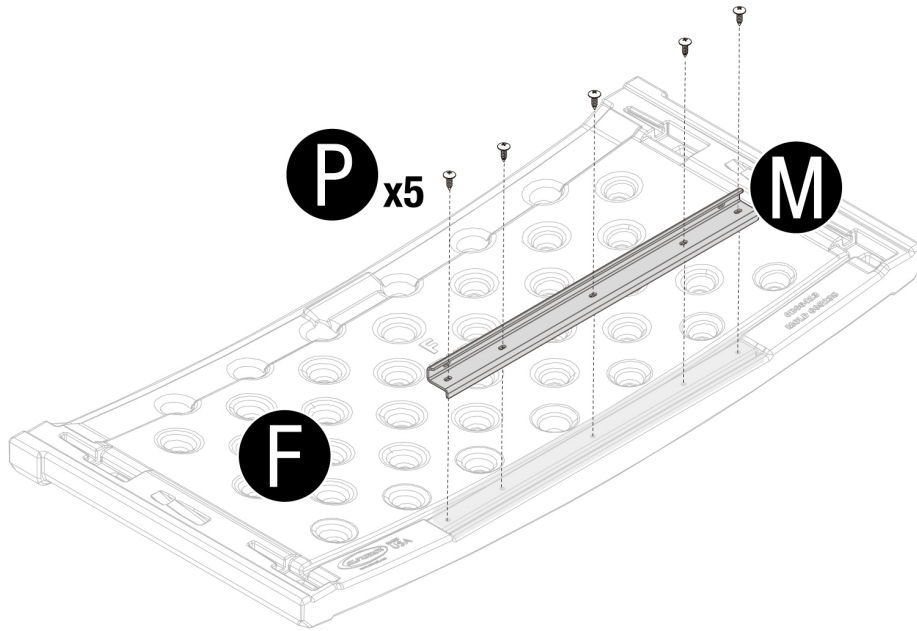


- (4) サポートブラケット (L) をネジ (P) 5 本を使用してシェルフ (E) に取り付けます。
 (5) シェルフ (E) を斜めに差し込み、水平な位置に移動します。



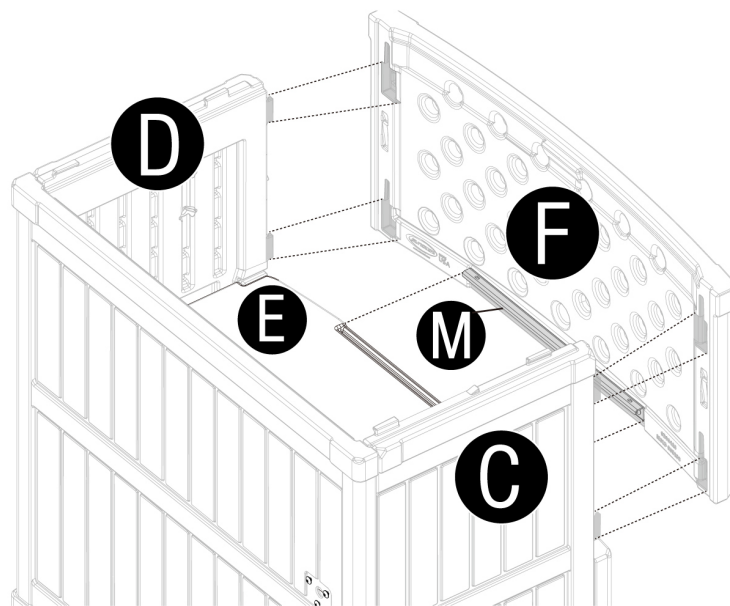
- (6) シェルフ (E) を前方に傾け、シェルフの前面コーナーをサイドパネルの凹み部分に置き
 シェルフの後方を押し下げて、所定の位置にはめ込みます。

7

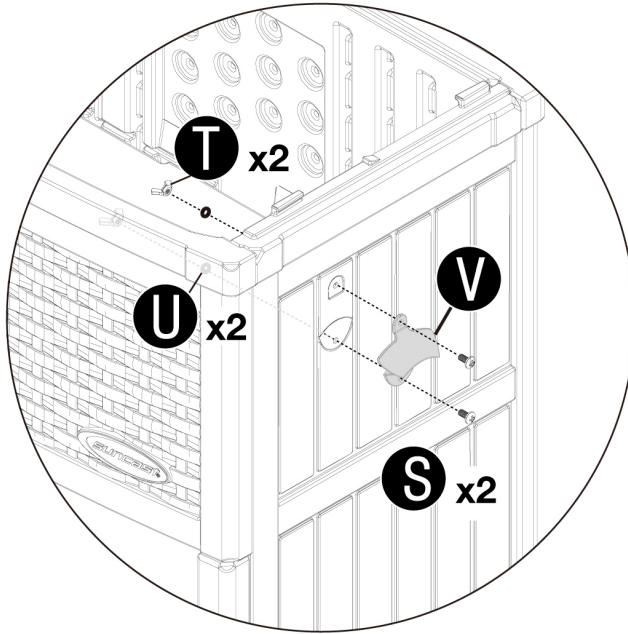


(7) サポートブラケット (M) をネジ (P) 5本を使用してフロントパネル (F) に取り付けます。

8



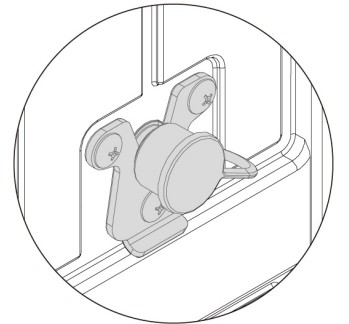
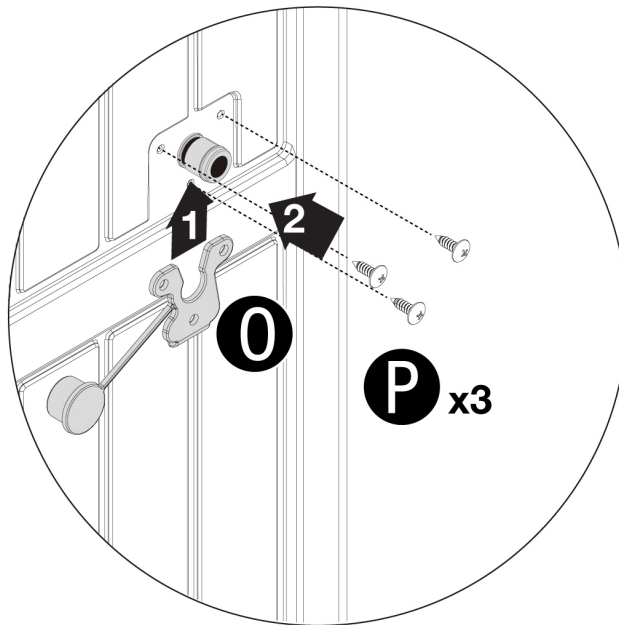
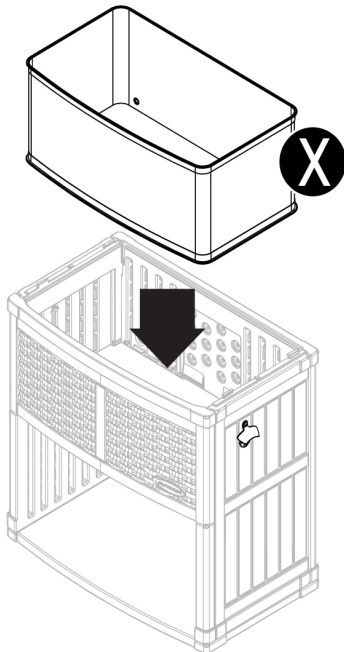
(8) フロントパネル (F) のスロットをサイドパネル (C、D) のタブに合わせ、押し下げます。サポートブラケット (M) がシェルフ (E) のスロットに入っていることを確認しながら取り付けます。

9

(9) サイドパネル (C 又は D) にボトルオープナー (V) を取り付けます。

ネジ (S) 2 本、ワッシャー (U) 2 本、ウイングナット (T) 2 本を使用して取り付けます。

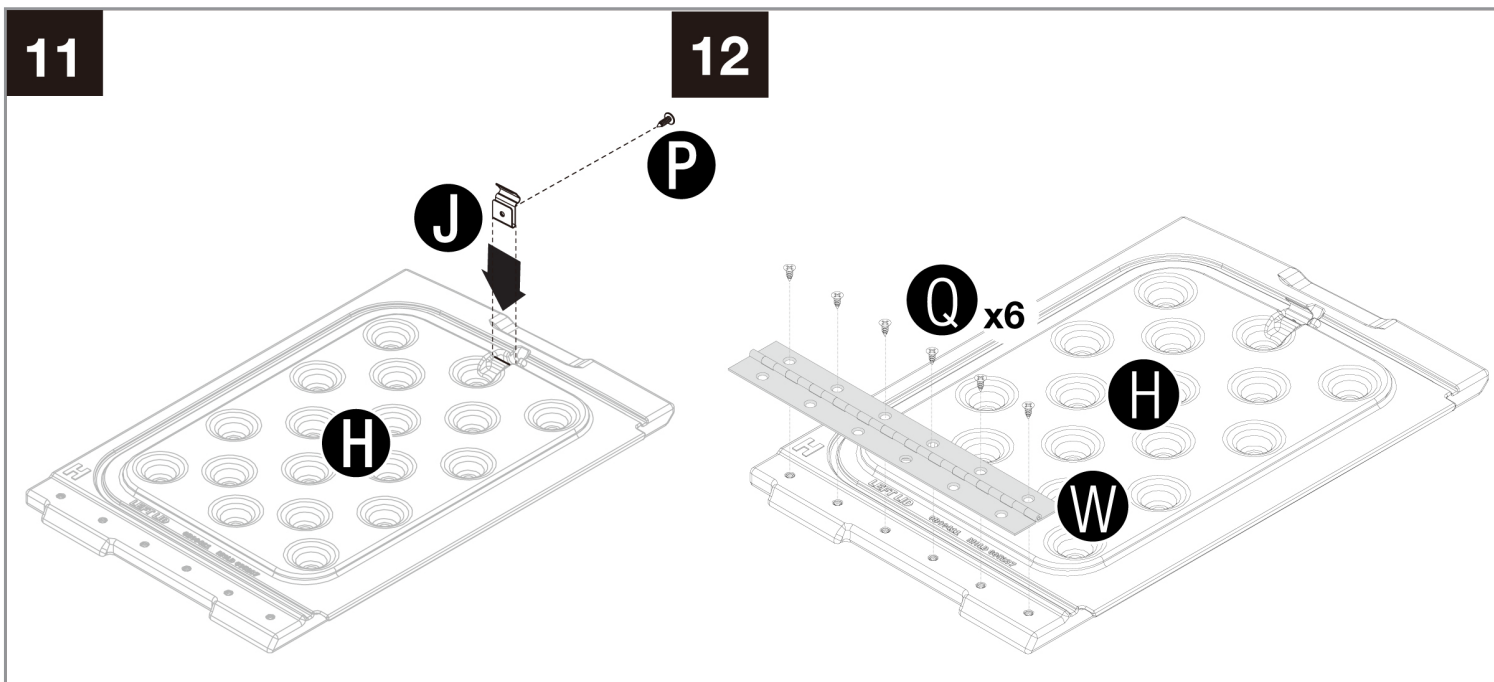
(注：ボトルオープナー取り付けの際は事前にパネルに穴を開ける必要があります。)

10

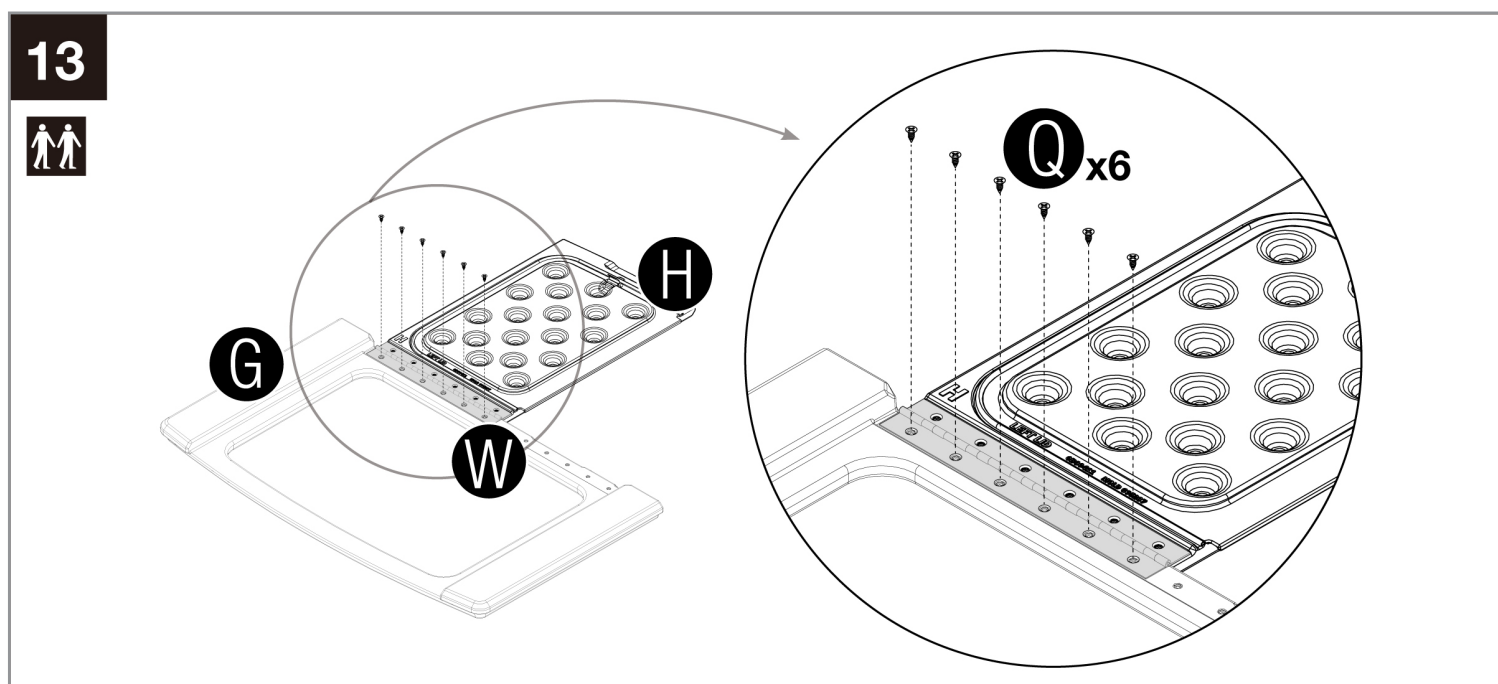
(10) 組み立てた本体に冷却器 (X) をはめ込みます。

ドレンチューブがバックパネルの穴に挿入されていることを確認した後、テザー (O) を矢印 1 の方向にスライドさせ、ドレンチューブの溝にはめ込みます。

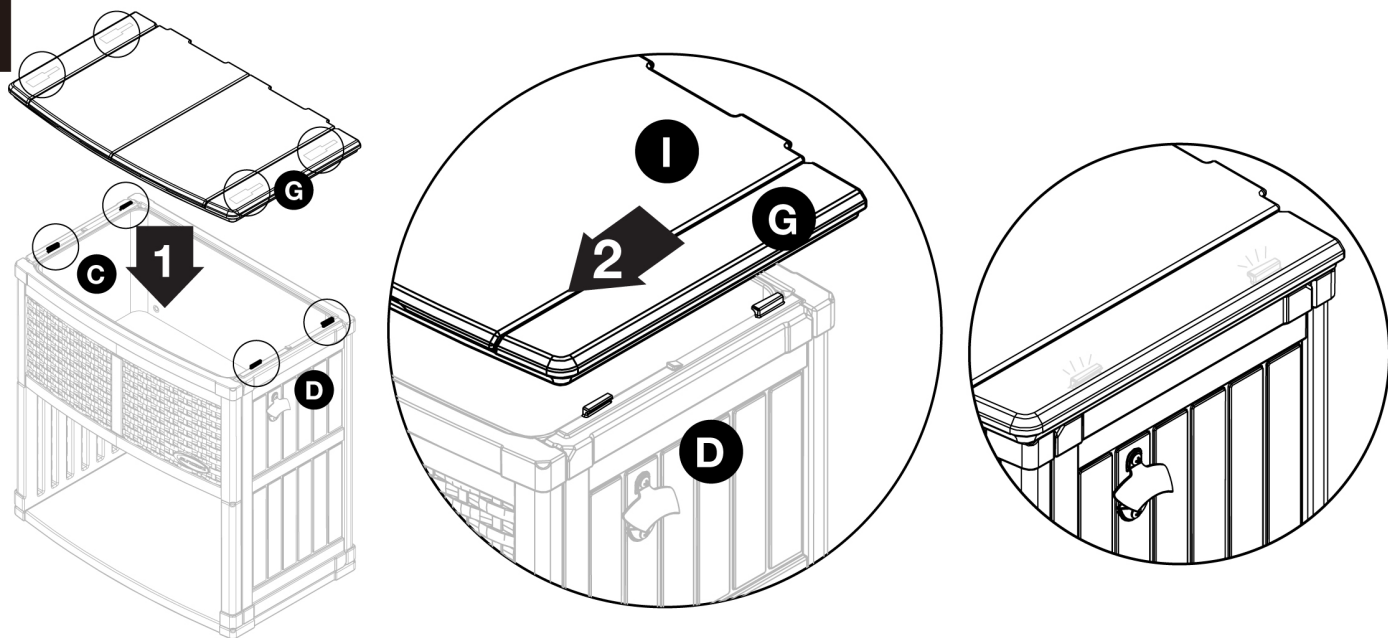
テザー (O) をネジ (P) 3 本で締め付け固定します。



- (1 1) ネジ (P) を使用して、リッド (H) にスプリングクローチャ (J) を取り付けます。
 (1 2) ネジ (Q) 6本を使用してヒンジ (W) をリッド (H) に取り付けます。

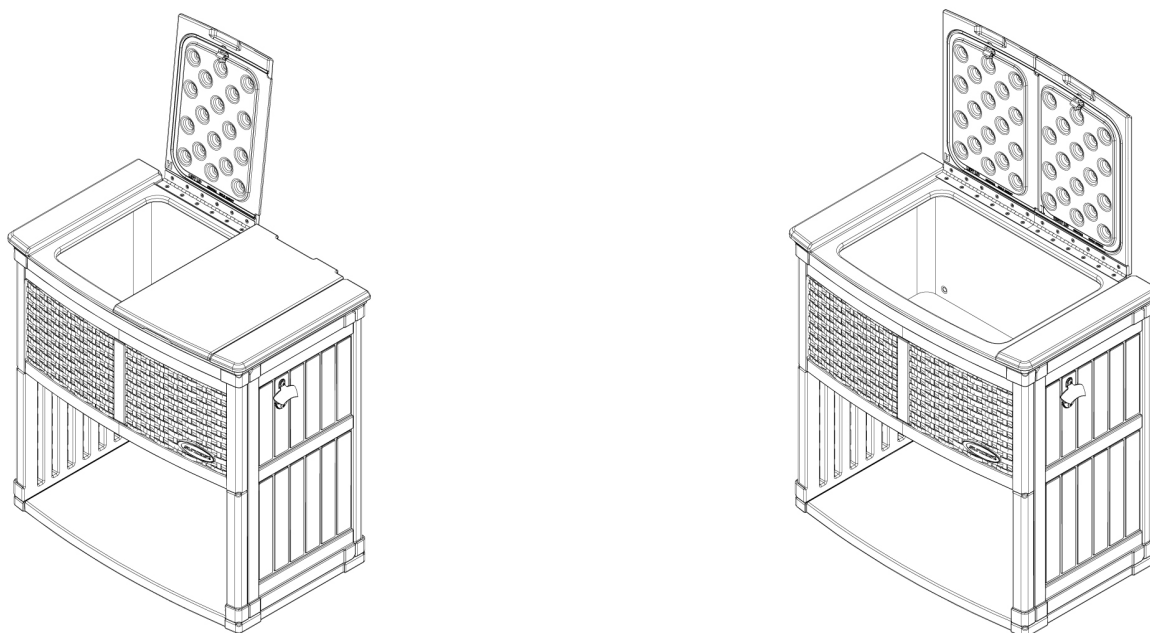


- (1 3) ネジ (Q) 6本を使用して、フレーム (G) にリッド (H) を取り付け、続いてリッド (I) を同様に取り付けます。
 (注：リッドをフレームに取り付ける時は、リッド (H) から取り付けるようにしてください。)

14

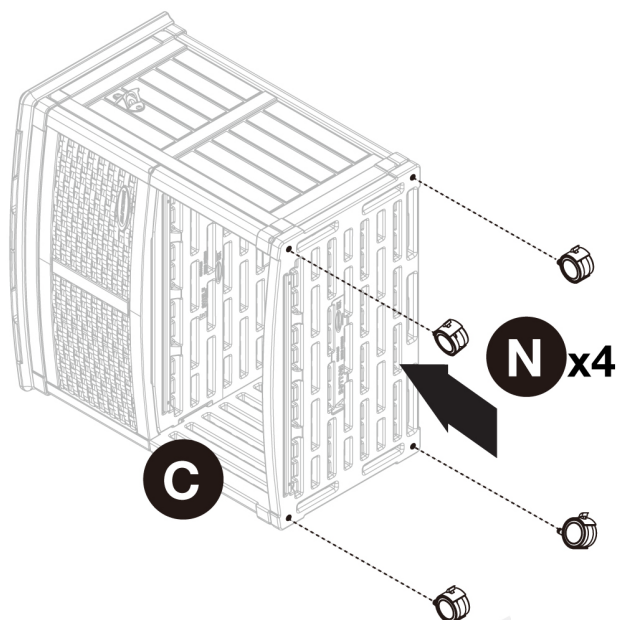
(14) フレーム (G) のスロットを (C、D) のタブに合わせて、矢印 2 の方向にスライドさせ所定の位置で固定します。

(注：図を参照してフレーム (G) の方向を確認してください。)

15

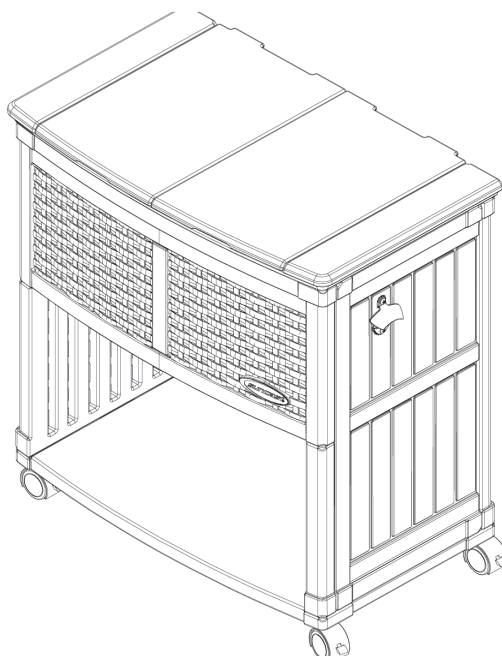
(15) リッド (H)、(I) が 2 枚とも正常に開くことを確認します。

16



(16) キャスター (N)4つを本体下側の付属の穴へと挿入します。
キャスター4つのうち2つはロック式です。

17



(17) 完成です。